

第127回 SRMクロスオピニオンセミナー

◇SRM クロスオピニオンセミナーは、スピーカーと参加者(大学、研究機関、企業、消費者、メディア、行政他)が、消費者・生活者の安全をテーマに、自由に意見交換するためのプラット・フォームです。是非ご参加ください。

日時：2019年9月20日(金) 午後

テーマ：消費者、働く社員・職員の安全への関わりを考える

会場：明治大学 紫紺館 3階 S4 会議室 ※末尾の地図を参照ください
〒101-0052 千代田区神田小川町 3-22-14 電話 03-3296-4727

<プログラム>

受付	12:30~13:00	会場前にて受け付けます
講演	13:00~14:40	(100分間 質疑応答含む)
テーマ 1	人は「正しい」と判断して行動する -ヒューマンエラーは原因ではなく結果である-	
講師	河野 龍太郎 先生 自治医科大学名誉教授 株式会社 安全推進研究所 代表取締役所長 慶友整形外科病院 病院長特別補佐	
【講師からのメッセージ】		
ヒューマンエラーは原因ではなく結果である。 当事者はその行動の瞬間、自分は間違っているとは思っていない。自分の置かれている環境の中で、「最も正しい、合理的、損失が少ない」と判断して行動している。 その行動の結果が、ある期待された範囲から外れたものが、ヒューマンエラーと評価される。 従って、ヒューマンエラー対策は当事者の理解した環境(心理的空間)を明らかにし、当事者の持っている知識や経験、情報を整理し、なぜ、当事者がとった行動が「正しい」と判断したのか、その要因を明らかにすることが重要である。このことについて、事例を示してお話するので一緒にお考えください。		
休憩	14:40~14:50	
講演	14:50~16:30	(100分間 質疑応答含む)
テーマ 2	「令和元年版消費者白書」	
講演	14:50~15:40	(50分間 質疑応答含む)
テーマ	消費者庁 10年の軌跡と今後の消費者政策の展望 — 消費者行政の更なる進化に向けて	
講師	大森 崇利 氏 消費者庁 参事官(調査・物価等担当)	
【講師からのメッセージ】		
2009年9月に消費者庁及び消費者委員会が設置され、10年が経ちました。 消費者庁は、これまで、地方消費者行政の体制強化や消費者事故等の一元的集約・分析・注意喚起など、一定の成果を上げてきました。 その一方で、高齢者や若者、障害者といった消費者被害に遭いやすい人の保護・救済への対応、また、デジタル・プラットフォームを始めとする新しい分野への対応など、消費者をめぐる様々な課題に対応するため、消費者政策は更なる進化が求められています。 今後、消費者政策はどうあるべきか、そして、消費者・事業者・行政の果たすべき役割とはなどについて、皆さんと一緒に考えたいと思います。		

講演	15:40～16:30 (50 分間 質疑応答含む)		
テーマ	最近注目される消費者問題について		
講師	仙北 由美 氏	消費者庁 参事官(調査・物価等担当)付 参事官補佐	
【講師からのメッセージ】			
<p>消費者安全法の規定に基づき 2018 年度に消費者庁に通知された消費者事故等は 11,616 件。そのうち生命身体事故等は 2,695 件で、消費者庁ではこれらの通知情報を端緒として「カプセル入りスポンジ玩具による事故」「高齢者の身の回りの事故」等の注意喚起を行いました。</p> <p>また、2018 年に全国の消費生活センター等に寄せられた消費生活相談は前年より増加し、11 年ぶりに 100 万件を超えました。架空請求は手口が巧妙化し、SNS が関連している相談や暗号資産(仮想通貨)に関する相談が年々増加しています。</p> <p>こうした最近の消費者問題について、事例を交えながらご紹介します。</p>			
16:30～17:00 (実際は 17:30 頃まで)			
講師を囲んで、全員参加のディスカッション		(司会:中嶋 洋介)	

◇ 意見交換会 ◇

◆日時:	2018 年 9 月 20 日 17:30～19:50 (SRM クロスオピニオンセミナー終了後)
◆会場:	明治大学 アカデミーコモン 1 階「カフェ・パンセ」
◆参加費:	¥3,500-/名

◇ セミナーの運営ルールについて

【運営ルール 1】	当フォーラム内での発言は参加者個人の自由な考えに基づくものであって、企業の公式な発言ではありません。このことをご理解下さい。
【運営ルール 2】	議論した内容及び参加者各人の発言は当フォーラム限りとし、他言無用として下さい。
【運営ルール 3】	当フォーラムで議論した内容を文書などにして参加者の組織内に開示する場合は、参加者及び主催者の名誉・利益を傷つけることのないようにすることをお約束下さい。
【運営ルール 4】	発言者が、当フォーラム内での発言の修正・撤回を求めた場合及び出席者が発言者の発言の修正・撤回を求めた場合、主催者は出席していた全員に修正内容を伝えることとします。
【運営ルール 5】	フォーラム内で活動する場合は、事務局の指示に従うこと。また、参加者が当フォーラムの特別顧問他を他の研修会、セミナーの講師として招聘する場合は、必ず事務局に連絡して下さい。
【運営ルール 6】	当フォーラムの参加者は上記の運営ルールを承認しているものと看做します。

◇ 次回セミナーのご案内 2019 年 10 月 11 日(金) 第 128 回 SRM クロスオピニオンセミナー ◇

(1)「(仮題) キューピーにおける食品安全マネジメントと技術人材の育成」	宮下 隆 氏	キューピー株式会社 品質保証本部 食品安全科学センター センター長
(2)「(仮) 標準化をめぐる最近の動向と標準化戦略について」	岡本 並木 氏	経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 工業標準専門職

※会場: 明治大学「紫紺会館」3階 S4 会議室

◇ SRM クロスオピニオンセミナーの参加申し込みについて

1. 定員	45名様 ※定員に達した場合、椅子席のみになりますが、ご参加いただくことは可能です。		
2. 申込受付期限	2019年9月19日(木)まで		
3. 参加費 (消費税込)	法人メンバー	¥ 0- /人	2人目以降 ¥ 9,800- /人
	個人メンバー・理事他	¥ 10,000- /人	2人目以降 ¥ 10,000- /人
	一般参加者	¥ 14,000- /人	2人目以降 ¥ 14,000- /人
4. 申込方法	申込書に、必要事項をご記入の上、FAX 又は E-mail にてお申込み下さい。 宛先:FAX 03-3852-5239、 E-mail nick19@rrqc-forum.org		
5. 参加証	事前に参加証をお送りしますので、当日、参加証を持参ください。		
6. 参加費の支払い	銀行振り込み：受け付けの際に請求書をお渡します。		
	当日現金払い：受付の際に、領収書をお渡します		
7. キャンセル 及び返金と請求	◇セミナー開催日の前日までに、メールにて、ご連絡下さい。		
	◇セミナー開催日当日のキャンセルは、キャンセル料(参加費の50%)をお支払いいただきます。但し、配布資料をお送りします。		
8. お問い合わせ	中嶋(代表)宛 携帯：090-7215-5969 E-mail: nick19@rrqc-forum.org		

◇ SRM クロスオピニオンセミナー 今後の開催日程 ※会場: 明治大学「紫紺会館」3階 S4 会議室

2019年	10月11日(金)	11月15日(金)	12月20日(金)
2020年	1月24日(金)	2月20日(木)	3月17日(火)

< 明治大学 紫紺館へのアクセス >

◇会場: 明治大学「紫紺会館」3階 S4 会議室



◇紫紺館住所 立地場所: 〒101-0052 千代田区神田小川町 3-22-14 電話 03-3296-4727

※郵便送付用の住所: 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 明治大学紫紺館

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目3番3号 G1ビル7階 797号

Tel 03-4530-3322 Fax 03-3852-5239

E-mail: nick19@joy.ocn.ne.jp ホームページ: www.rrqc-forum.or.jp

